

ひだまり

おうちの方といっしょに読みましょう。



令和4年6月22日
岸良学園 保健室

あと何年,自分の歯を使う?

6月6日(月)~11日(土)は歯と口の健康週間でした。人生100年時代と言われているなかで、一生自分の歯を使い続けるためにこの1週間で学んだことを意識して毎日を過ごしましょう。



歯と口の健康に関する標語
児童生徒に書いてもらった歯と口の健康に関する標語を保健室前に掲示しました。

歯科衛生士さんによる 歯科指導

歯科衛生士の野元さんにむし歯や歯周病の原因や予防について教えていただきました。また、染め出し液を使って、自分のみがき残しを確認しながら、丁寧なブラッシングを実践しました。教わったことを毎日意識して、むし歯を予防しましょう。



保健給食部による クイズ大会

健康教室の時間に保健給食部による歯と口の健康クイズを行いました。1週間かけて学んだ歯と口の健康について楽しく振り返ることができました。



他にも歯みがきカレンダーや歯科検診の結果を用いた個別指導など、歯と口の健康について考える取組を行いました。歯と口の健康は、毎日の積み重ねが大切です。将来後悔しないようにしっかりむし歯や歯周病を予防しましょう。



令和4年度歯科検診結果について



1 むし歯の状態 (のべ)

	前期課程	後期課程	全体
未処置歯あり (むし歯)	58.3%	20.0%	47.1%
要観察歯あり (むし歯になりかけている歯)	50.0%	40.0%	47.1%

2 歯肉・歯垢の状態 (のべ)

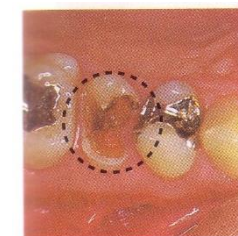
	前期課程	後期課程	全体
歯垢の付着有り (1,2)	25.0%	40.0%	29.4%
歯肉の炎症有り (1,2)	25.0%	40.0%	29.4%

※ 歯垢の状態、歯肉の状態ともに3段階の評価になります。

《歯垢の状態》0:ほとんど付着なし 1:若干の付着あり 2:相当の付着がある

《歯肉の状態》0:異常なし 1:要観察 2:要精検

今年度の歯科検診の結果、本校全体のむし歯の保有率、要観察歯の保有率は、**47.1%**でした。前期課程は、半数以上の児童にむし歯やむし歯になりかけている歯がみられました。また、前期課程・後期課程ともに永久歯にむし歯やむし歯になりかけの歯がみられます。一度むし歯になってしまった歯は元に戻りません。むし歯を放っておくと、痛みが出てくる頃には、周りの健康な歯や歯肉、歯を支える骨や神経にまで影響が出て、取り返しのつかないことになってしまいます。むし歯の治療は、1回では済まないことが多いので、計画的に早めの治療をよろしくお願いします。また、歯科に限らず、健康診断で所見のあった児童生徒は早めに病院受診をして、受診や治療が終わりましたら、受診報告書の提出をよろしくお願いします。



こんなことしていませんか?



ハンカチ ちりがみ つめ! しっかり確認しましょう!

